



負傷者の雪上搬送訓練の様子(捜索救助隊提供)

## 雪山の安全を守るため

### 八幡平遭難対策委員会捜索救助隊厳冬期訓練

八幡平遭難対策委員会捜索救助隊の厳冬期遭難救助訓練が2月13、14の両日、源太ヶ岳周辺で行われました。

訓練には、同隊員や岩手警察署、八幡平消防署などから17人が参加。寒さと強風のため身動きが取れなくなった登山者の救助を想定し、雪山での捜索・搬送訓練を行いました。高橋時夫隊長は「警察、消防との合同訓練が有事の際に生きてくる。今後も連携を深めていきたい」と、訓練を振り返りました。

## 課題への解決策を発表

### 松尾中学校「八幡平市の未来を市長と語る会」

八幡平市の未来を市長と語る会が2月8日、松尾中学校で開催されました。

会では、同校の生徒がこれまで学習・体験してきた内容を基に、市が抱える課題とその解決策を発表。人口減少や農業の担い手不足などについて、さまざまな案が出されました。田村正彦市長は「外の世界を知り、いろいろな経験をしてほしい。そして得た経験を、市を盛り上げるために生かしてほしい」と、生徒たちに期待を寄せました。



発表を聞く田村正彦市長(手前)と生徒の皆さん



紙袋ランタンを眺める参加者の皆さん

## 幻想的な明かりで魅了

### 第3回わせきナイトイン紙袋フェスティバル

第3回わせきナイトイン紙袋フェスティバルが1月30日、上関地内で開催されました。

同フェスティバルは、上関自治会(小野寺嘉光会長)が3世代交流イベントとして企画。キャラクターの絵などが貼り付けられた紙袋約1,000個の中のろうそくをとると、会場内は幻想的な明かりで包まれました。紙袋ランタンのほか、花火や甘酒の振る舞いなども行われ、地域の子どもから高齢者までが一体となって、イベントを楽しんでいました。



試合で使う雪玉は選手自らで作製

## 雪上で真剣勝負を展開

### 第4回八幡平エンジョイ雪合戦大会

第4回八幡平エンジョイ雪合戦大会が2月13、14の両日、サラダファーム特設会場で開催されました。

大会には、39チーム約400人がエントリー。小学生や男女ミックスの部などに分かれ、予選リーグと決勝トーナメントで順位を競いました。試合は、コート内に残った人数が多い方が敵陣の旗を奪ったチームが勝利となるルール。雪玉を節約して勝負に出たり、果敢に相手陣内に攻め込んだりするなど、さまざまな熱戦が繰り広げられました。



会場内では多くの雪玉と声援が飛び交いました

## 朗読など聞き心に潤い

### 朗読を楽しむ会・読書マラソン表彰式

朗読を楽しむ会と読書マラソン表彰式が2月7日、市立図書館で開催されました。

催しには、市民の皆さん約40人が来場。朗読を楽しむ会では、八幡平市朗読奉仕ほおずきの会の皆さんによる絵本の読み聞かせや第18回少年少女の詩入賞者による自身の作品の発表などが行われました。読書マラソン表彰式では、入賞者へ賞状が贈られたほか、読書感想文の披露も行われ、来場者は感性豊かな各発表に耳を傾けていました。



八幡平市朗読奉仕ほおずきの会の皆さんが郡読を披露

## すなっぷギャラリー



いわてS-1スイーツフェアで(株)サラダファームの「いちごの森チーズスフレ」が2位入賞(2月21日、岩手産業文化センター)



八幡平市芸術文化協会西根支部芸能まつりで野口鹿踊が披露されました(2月7日、西根地区市民センター)



国体補助員を務める皆さんへの業務説明会を開催(2月5日、安代総合支所)



市婦人消防協力隊松尾地区隊40周年記念式典・祝賀会を挙(1月31日、八幡平ハイツ)



八幡平市山岳協会発足10周年(創立32周年)記念祝賀会を挙(1月31日、西根地区市民センター)